| | | | |
|---|---|---|---|
| | | ④　ラム凸球面及びアンビル凹球面の損傷の有無を調べる。<br>　ただし、ハンマーの作動時に異音等の異常がない場合は、この検査を省略することができる。 | ④　損傷がないこと。 |
| | | ⑤　緩衝ゴムの劣化及び摩耗の有無を調べる。 | ⑤　劣化及び著しい摩耗がないこと。 |
| | | ⑥　アウターエンドリング、取付けフランジ、ボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ⑥　緩み及び脱落がないこと。 |
| d　燃料機器 | イ　燃料タンク及び配管 | ①　排油プラグからの油漏れの有無を調べる。 | ①　油漏れがないこと。 |
| | | ②　ロッキングスピンドル（別名開閉レバー）の損傷の有無を調べる。 | ②　損傷がないこと。 |
| | | ③　燃料ろ過器ストレーナーの汚れ及び目詰まりの有無を調べる。 | ③　汚れ及び目詰まりがないこと。 |
| | | ④　燃料配管の損傷及びナットの緩みの有無を調べる。 | ④　損傷及び緩みがないこと。 |
| | ロ　打撃式燃料ポンプ | ①　取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ①　緩み及び脱落がないこと。 |
| | | ②　カムの摩耗量を調べる。 | ②　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ③　プランジャーの作動の適否を調べる。 | ③　正常に作動すること。 |
| | | ④　油漏れの有無を調べる。 | ④　油漏れがないこと。 |
| | ハ　ノズル式（別名Ｊ型）燃料ポンプ | ①　取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ①　緩み及び脱落がないこと。 |
| | | ②　カムの摩耗量を調べる。 | ②　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ③　燃料ストップ弁の作動の適否を調べる。 | ③　正常に作動すること。 |
| | | ④　油漏れの有無を調べる。 | ④　油漏れがないこと。 |
| e　潤滑装置 | イ　潤滑油タンク及び配管 | ①　排油プラグからの油漏れの有無を調べる。 | ①　油漏れがないこと。 |
| | | ②　潤滑油タンク及びロッキングスピンドル（別名開閉レバー）の損傷の有無を調べる。 | ②　損傷がないこと。 |
| | | ③　潤滑油ろ過器ストレーナーの汚れ及び目詰まりの有無を調べる。 | ③　汚れ及び目詰まりがないこと。 |
| | | ④　潤滑油配管の損傷及び継手部からの油漏れの有無を調べる。 | ④　損傷及び油漏れがないこと。 |
| | ロ　潤滑油ポンプ | ①　プランジャーの作動の適否及び油漏れの有無を調べる。 | ①　正常に作動し、かつ、油漏れがないこと。 |
| | | ②　取付けボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ②　緩み及び脱落がないこと。 |
| f　起動装置 | | ①　ガイドギブ（別名案内金物）とリーダーガイドパイプとの隙間を調べる。 | ①　隙間が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ②　ガイドギブ取付けボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。 | ②　緩み及び脱落がないこと。 |
| | | ③　ラムのつり上げ爪及びパウルの摩耗量を調べる。 | ③　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ④　起動レバーの摩耗量を調べる。 | ④　摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ⑤　つり上げ装置用ラチェット止め金具及びリンク等の作動の適否及び摩耗の有無を調べる。 | ⑤　正常に作動し、かつ、著しい摩耗がないこと。 |
| | | ⑥　ハンマーのつり上げフックの損傷の有無及び摩耗量を調べる。 | ⑥　損傷がなく、かつ、摩耗量が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。 |
| | | ⑦　つり上げシーブピン及びブシュの摩耗の有無を調べる。 | ⑦　著しい摩耗がないこと。 |